平成27年11月9日(月) 桑名市議会全員協議会説明資料



本物力こそ桑名力

桑名市人口ビジョン(仮称)案及び 桑名市まち・ひと・しごと創生総合 戦略(仮称)案について

市長公室 政策経営課

まち・ひと・しごと創生について



策定の背景(国の政策~)

日本における人口減少問題に歯止めをかけるため、国による対策が必要

○「まち・ひと・しごと創生本部第1回会議」 (H26.9.12)

方針: 人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの 地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、まち・ ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する。



○「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン及び創生総合戦略」閣議決定 (H26.12.27)



○ 全国の地方自治体で地方人口ビジョン及び地方版創生総合戦略の策定へ

国の総合戦略について



本物力こそ条名力

まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像

H26.12.27 閣議決定

長期ビジョン

基本目標(成果指標、2020年)

「しごと」と「ひと」の好循環作り

地方における安定した雇用を創出する

- ◆若者雇用創出数(地方)
- 2020 年までの5年間で30 万人 ◆若い世代の正規雇用労働者等の割合 2020 年までに全ての世代と同2012 年)
 - (15~34歳の割合:92.2%(2013年) (全ての世代の割合:93.4%(2013年)
- ◆女性の就業率 2020 年までに 73% (2013 年 70.8%)

地方への新しいひとの流れをつくる 現状:東京圏年間 10 万人入組

- ◆地方・東京圏の転出入均衡(2020年)
 - ·地方一東京圈転入 6万人減 ·東京圏一地方転出 4万人増

若い世代の結婚・出産・子育ての希望を かなえる

- ◆安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる社会を 達成していると考える人の割合
- 40%以上(2013 年度 19.4%) ◆ 第 1 子 出 産 前 後 の 女 性 継 続 就 業 率 55%(2010 年 38%)

95%(2010年93%)

- ◆結婚希望実績指標 80%(2010年 68%)
- ◆結婚希望美額指標 80%(2010年 68 ◆夫婦子ども数予定(2.12)実績指標

好循環を支える、まちの活性化

時代に合った地域をつくり、安心な暮らし を守るとともに、地域と地域を連携する

◆地域連携数など ※目標数値は地方版総合戦略を踏まえ設定

キな重要業績評価指標(KPI) ※ロ

総合戦略(2015~2019年度の5か年)

農林水産業の成長産業化 6次産業市場 10 兆円:就業者数5万人創出

訪日外国人旅行消費3兆円へ(2013年1.4 兆円):雇用数8万人創出

地域の中核企業、中核企業候補 1,000 社 支援:雇用数8万人創出

地方移住の推進 ・年間移住あっせん件数 11,000 件

企業の地方拠点機能強化 拠点強化件数7,500件、雇用者数4万人増加

地方大学活性化:自県大学進学者割合平均 36%(2013 年度 32.9%)

若い世代の経済的安定:若者就業率 78% (2013 年 75.4%)

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援:支援ニーズの高い妊産婦への支援実施

ワーク・ライフ・バランス実現:男性の育児 休楽取得率 13%(2013 年 2.03%)

「小さな拠点」の形成:「小さな拠点」形成数

定住自立圏の形成 :協定締結等圏域数(140 圏域)

既存ストックのマネジメント

: 中古・リフォーム市場規模 20 兆円 (2010 年 10 兆円)

※1 Key Performance Indicator の略、改集ごとの達成すべき成集目標として、日本再興戦略(2013年6月)でも設定されている。

主方加强

①地域産業の競争力強化(業種横断的取組)

- ・包括的創業支援、中核企業支援、地域イノベーション推進、 対内直投促進、金融支援
- ②地域産業の競争力強化(分野別取組)
 - サービス産業の付加価値向上、農林水産業の成長産業化、 観光、ローカル版クールジャパン、ふるさと名物、文化・芸術・ スポーツ
- ③地方への人材還流、地方での人材育成、雇用対策
- ・「地域しごと支援センター」の整備・稼働
- 「プロフェッショナル人材センター」の稼働

① 地方移住の推進

- 「全国移住促進センター」の開設、移住情報一元提供システム整備
- ・「地方居住推進国民会議」(地方居住(二地域居住を含む)推進)
- ・「日本版 CCRC※2」の検討、普及

②地方拠点機能強化、地方採用·就労拡大

- ·企業の地方拠点強化等
- 政府関係機関の地方移転
- -遠隔勤務(サテライトオフィス、テレワーク)の促進
- ③地方大学等創生5か年戦略

①若者雇用対策の推進、正社員実現加速

- ②結婚・出産・子育て支援
- 「子育て世代包括支援センター」の整備・子ども・子育て支援新制度の円滑かつ持続的な実施
- ·多子世帯支援、三世代同居·近居支援

③仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現(働き方改革)

・育児休業の取得促進、長時間労働の抑制、企業の取組の支援等

①「小さな拠点」(多世代交流・多機能型)の形成支援 ②地方都市における経済・生活圏の形成(地域連携)

- ・都市のコンパクト化と周辺等のネットワーク形成
- 「連携中枢都市圏」の形成、・定住自立圏の形成促進
- ③大都市圏における安心な暮らしの確保
- ④既存ストックのマネジメント強化

※2 米国では高齢者が移り住み、健康時から介護・医療が必要となる時期まで経続的なケアや生活支援サービス等を受けながら生涯学習や社会活動等に参加するような共同体 (Continuing Care Retirent Computity が约2,000 万所ある。

を受けながら生涯学習や社会活動等に参加するような共同体(Continuing Care Community)が約2,000 カ所ある。

中長期展望(2060年を視野)

<u>I.人口減少問題の</u> 克服

- ◆人口減少の縮止め・国民の希望が実現した場合の出生率(国民希望
- 出生率)=1.8 <u>●「東京一極集中」</u> の是正

Ⅱ.成長力の確保 @2050 年代に実質 GDP

成長率 1.5~2%程度維持

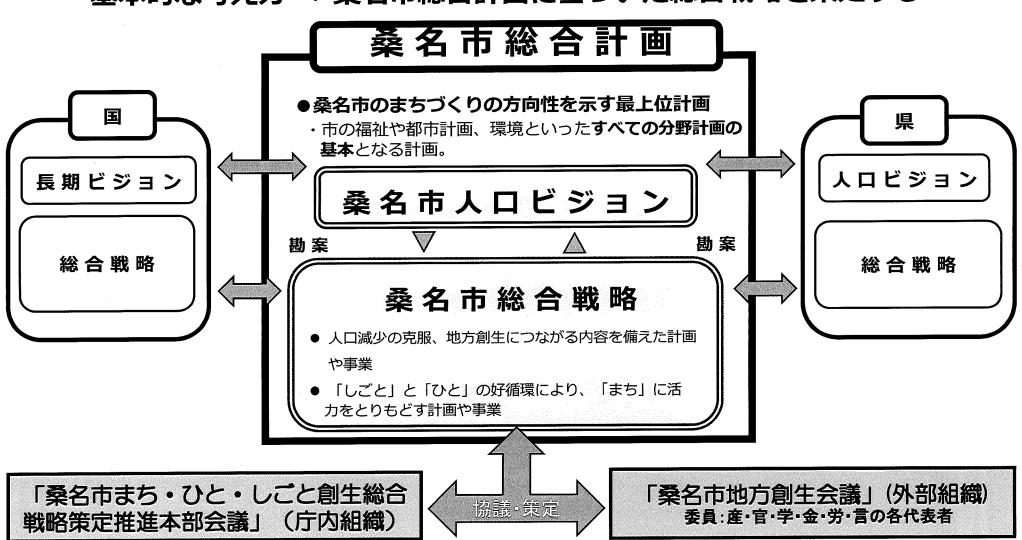
(人口安定化、生産性向上が実 現した場合)

2

桑名市の「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定方法について



基本的な考え方 ⇒ 桑名市総合計画に基づいた総合戦略を策定する



桑名市人口ビジョン・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定経過



本物力にご桑名力

第1回地方創生会議

●日時 平成27年5月29日(金) 14時00分から

●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室

●議題

桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性について

●審議内容

- ・人口ビジョンと戦略の関係性確認
- ・桑名市総合計画に基づいた戦略策定を実施することを決定
- ・桑名市の戦略の方向性を決定
- ① 「長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策」
- ② 「短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策」

第2回地方創生会議

- ●日時 平成27年7月28日(火) 14時00分から
- ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室

●議題

- ・桑名市の人口分析について
- ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性の整理に ついて

●審議内容

- ・国のデータを用いた人口分析を 確認
- ・戦略の基本目標を設定
- ① 『長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策』⇒ 『暮らす』
- ② 「短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策」 ⇒ 『インパウンド』

第3回地方創生会議

- ●日時 平成27年8月24日(月) 10時00分から
- ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室

●議題

- ・桑名市人口ビジョン(案)について
- ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について

●審議内容

- ・人口ビジョンの骨子案を協議⇒人口展望を示す
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子案を協議 ⇒桑名の特長を伸ばすブランド化を強化
- ・ハード事業を含む既存事業と戦略を活かす政策

パブリック・コメント実施

平成27年9月2日から10月1日までの期間で<u>中</u>間案に対してご意見をいただきました。

- ●主に具体的な実施計画についてご意見をいただく
- 1 項目について意見採用

庁内各担当課に事業照会

- ●主に各事業を確認し戦略の施策を整理
- ●平成26年度の実績値と平成31年度の将来目標値を 確定(KPI)

事務局においてこれまでの意見を踏まえた案を作成

- ・桑名市人口ビジョン(仮称)案
- ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)案 ⇒「住んでみたいまち」、地域福祉施策を追加

第4回地方創生会議

- ●日時 平成27年10月28日 (水) 13時00分から
- ●場所 桑名市役所本庁舎 3階第2会議室
- ●議題 ・パブリックコメント結果
 - ・桑名市人口ビジョン(仮称)案について
 - ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (仮称)案について

全員協議会

第5回地方創生会議(最終回)

- ●日時 平成27年11月26日 (木) 13時30分から
- ●場所 桑名市役所本庁舎3階第2会議室
- ●議題
 - ・桑名市人口ビジョン(最終案)について
 - ・桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (最終案) について

●審議内容

・第4回地方創生会議、市議会全員協議会での ご意見等を踏まえ、最終案を審議していただ きます。

※市長、副市長、部長級職員で構成する庁内組織**「桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進本部会議」**を地方創生会議の前に開催し、地方創生会議に提出するそれぞれの案を確認 [第1回5月19日(火)、第2回7月21日(火)、第3回8月18日(火)、第4回10月20日(火)] ※全員協議会後、第5回目を11月17日(火)に開催予定

人口ビジョン策定の考え方



国の長期ビジョン(2060年までの推計)

- 〇国立社会保障・人口問題研究所(社人研)による分析
- 〇全国一律の人口分析データを示す
- 〇地方自治体はこのデータを用いる必要がある

三重県人口ビジョン

国のデータを用いて策定

桑名市の人口ビジョン

国・県のデータを用いて策定

桑名市の人口ビジョン展覧



本物力こそ桑名力

耒	独自推計による桑名市の人口の将来展望推議	計
/X	/型目 1E E I C よるを付け ソハロッパ / (以主) E	4 I

表 独自推計による桑名市の人口の将来展望推計												
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2025年	2040年	2045年	2050年	20554	2060年	
合計特殊出生率 (桑名市独自推計)	_	1.46	1.65	1.8	1.9	2.0	2.07	2.07	2.07	2.07	2.07	
将来展望 シミュレーション①	140,292	139,646	137,689	134,703	131,000	126,775	122,201	117,249	111,905	106,074	99,957	
将来展望 シミュレーション②	140,290	141,356	140,566	138,021	134,901	131,286	127,173	122,574	117,491	111,928	108,079	
将来展望 シミュレーション③	140,290	141,356	141,069	139,739	138,019	136,142	134,139	131,855	129,292	126,385	123,385	

将来展望シミュレーション

- ・将来展望シミュレーション①: 社人研推計
- 将来展望シミュレーション②: 桑名市総合計画に基づいた推計
- •将来展望シミュレーション③: 社人研推計に独自の合計特殊出生、中心市街地の許容人口 や市外からの人口移動などを推定した「転入超過数」を加えた 独自推計

このような展望により・・・

定住人口の増加

交流人口・来訪者の増加

が重要な方針となる。

社人研の推計と独自シミュレーションの比較 160,000 将来展望 140,000 シミュレーション③ 123,385 120,000 将来展望 108,079 シミュレーション② 100,000 99.957 80,000 シミュレーション① 60,000 シミュレーション結果 (社会増によって人口減少に 40,000 歯止めがかかる場合) 将来展望シミュ レーション① 20,000 将来展望シミュ レーション②

桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標について



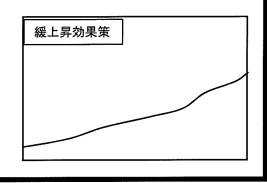
人口ビジョンの展望により導き出した方針 ⇒ 総合戦略の基本目標を設定

長期的に続けることで効果が緩やかに表れる政策

基本目標①

暮らす

だれからも「暮らしたいまち」として 選ばれる桑名市

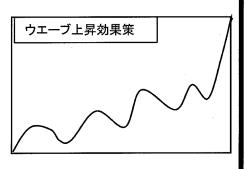


短期施策の繰返しによる実績で効果が表れる政策

基本目標②

インバウンド

海外、国内から「訪れたいまち」とし て選ばれる桑名市



※インバウンドとは・・・外国人旅行者を自国へ誘致することの意。桑名市では市県外の方を含めた広義的な意味で使用。

桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

不物力にそ条名力

人口ビジョン

中長期展望

人口減少対策

桑名市人口

2060年 99,957人 * 社人研推計

将来展望(2060年)

123.385人

合計特殊出生率 (桑名市独自推計)

- 2015年 1.46 (総合計画決定値)
- 2025年 **1.8** (三重県の目標値)
- 2040年 2.07 (国·三重県の目標値)
- 2060年 **2.07**(*社人研推計1.42)
- 総人口は転入超過傾向であ るのに対し、就学・就労時期 に転出超過
- ◆ ベッドタウンのため発生してい る平日昼間の滞在人口減少 対策が必要

総合戦略(平成27~31年度の5か年)

基本日標

主な重要業績評価指数(KPI)

暮らす

~桑名でわくドキワーク&ライフ~ 住民基本台科登録人口 143,000人 (外国人を含む 3.100人)

> 「暮らしやすいまち」を 創生する

「住んでみたいまち」を 創生する

「住み続けたいまち」を 創生する

「働きやすいまち」を 創生する

インバウンド

~桑名で体感ビビッと(visit)ね~ 観光客入込客数 1,025万人

「魅了するまち」を創生する

「国際力豊かなまち」を創生する

消防・救急:救急車の現場到着平均時間・・・ 7.6分 消防団員の定員充足率・・・90.0%

防災:自主防災組織数••• 350組織

中心市街地:桑名駅旅客乗車人員数・・・6,500,000人 六華苑利用者数・・・ 48,000人

都市デザイン: 三重県ユニバーサルデザイン条例による適合率・・・60.0%

コミュニケーション活動:情報発信の媒体数・・・7媒体

プロモーション活動:メディアでの露出度・・・1,200件

地域医療・健康づくり:人口10万人あたり医師数・・・205.6人

地域福祉:ボランティアグループの登録数・・・ 150団体

子ども・子育て支援:地域子育て支援センター就学前児童

年間平均施設利用回数・・・5.5回

学校教育: 学習の定着度・・・80.0%

生涯学習:くわな市民大学受講者数・・・3.450

農林業: 農産物直売所等での売上額・・・310百万円

水産業: 貝の漁獲高・・・1.200トン 漁業交流者数・・・ 46,000人

商業:創業支援事業参加者数・・・500人

工業:製造品出荷額・・・47.370.184万円 桑名市企業誘致促進条例適用事業所数・・・ 20件

プロモーション活動:観光入込客数・・・1,025万人 メディアでの露出度・・・1,200件

文化・スポーツ: 指定文化財数・・・170件

都市デザイン: 三重県ユニバーサルデザイン条例による適合率・・・60.0%

国際理解教育:小学校英語活動における児童の意欲向上・・・65.0%

国内・国際交流:活動団体の登録数・・・9団体

具体的な施策

秦名駅周辺整備の促進

- 〇防災システムと防災施設などの整備
- 〇防災体制・地域防災力の強化・向上
- 〇救急救命体制・消防団の強化
- 〇都市交流拠点・にぎわいある中心市街地の整備
- 〇観光資源の魅力アップ
- 〇魅力ある住環境の推進
- 〇みんなに優しいまちづくり
- 〇広報・広聴活動の充実
- 〇情報の共有

奏名ブランド推進

- ○桑名ブランドの推進
- ○桑名ブランドの推進(文化・スポーツ)
- ○桑名ブランドの推進(生涯学習)
- ○桑名ブランドの推進(農林業)
- ○桑名ブランドの推進(水産業)
- ○桑名ブランドの推進(商業)
- ○桑名ブランドの推進(工業)
- ○桑名ブランドの推進(都市デザイン)

新病院の整備促進

- 〇地域医療体制の整備および充実
- 〇救急医療体制の整備及び充実
- 〇地域を支える人づくり
- 〇地域を見守る仕組みづくり
- 〇地域をつなげる場づくり
- 〇子育て家庭への支援サービスの充実
- 〇子どもの安全な居場所づくりの推進
- 〇安心して子どもを産み育てられる環境の整備
- 〇地域全体での子育て支援の推進
- 〇確かな学力の定着と向上
- 〇豊かな心の育成
- 〇地域とともにある学校づくり
- 〇教育環境の整備
- ○学習機会の提供・支援
- 〇生涯学習施設の適切な管理・運営

6次産業化の推進

- ○桑名ブランドの推進
- 〇農業・漁業経営基盤の強化および整備
- 〇交流・地産地消の推進および拡充
- 〇商店街の活性化
- ○商業経営環境の整備
- 〇中小企業の振興と競争力向上
- 〇企業誘致の推進

観光の産業化の推進 ○桑名ブランドの推進

- ○観光事業の魅力向上
- 〇広域連携の拡充 ○文化芸術活動の推進
- 〇文化財の保護・活用
- 〇スポーツ活動の支援
- ○競技スポーツの振興
- 〇緑地、緑化の保全整備

国際イベントの活用促進

8

- 〇国際理解教育・英語教育の推進
- 〇外国人児童・生徒の学校生活支援の充実
- 〇国内地域間交流・多文化共生・国際化の推進
- 〇海外に向けた情報発信